

(平成17年度事業)

施策名 (小項目)	広域行政	コード	担当課	企画財政部 企画課
		06-01-03	電話	64-1871

備前市総合計画の内容から記載する

施策の体系	大項目 (基本目標)	健全で自立したまちづくり
	中項目 (基本施策)	簡素で効率的な行財政運営
① 施策の対象と目的 (誰のために、何のために)	多様化する市民ニーズに的確に対応するため。県境隣接市町、岡山県南広域圏、苫田ダム水源地域の住民が、安全・安心な生活ができるよう、広域連携を深める。	
② 市民ニーズ (反応、問合せ等)	広域的な交通体系 (バス・鉄道・空路)、観光情報、情報化推進、水資源確保、警察機能向上、消防能力強化、市域・町域・県域を超えた交流促進等市民ニーズは高い。	
③ 現況と課題 (総合計画から現在の問題点を抽出)	都市化、高度情報化、高速道路網の整備に伴い、市民の生活圏が広域化している中で、多様化する市民ニーズに的確に対応するには備前市のみでは対応できない状況にある。広域的な機能分担と関係行政機関との一層の連携を深め、共通の行政課題に取組み、総合的効果的な展開を図っていく必要がある。	
④ 施策展開 (総合計画の施策部分から、実施する施策を抽出)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 施策ごとに有効な広域連携・共同事務処理の推進 ・ 広域行政機構の充実・強化 ・ ・ ・ ・ 	

⑥ 施策構成事務事業の評価

担当課長評価

施策を構成する事務事業名 ()はその人件費 (単位:千円)	事務事業 評価結果 A~E (高~低)	細事業一覧表	直接事業費 (単位:千円)			優先 順位 (A~C)
			17年度 事業費			
1 広域振興協議会等運営事業 (2,330)	C	兵庫・岡山両県境隣接市町村地域振興協議会負担金	30			B
		岡山県南広域市町村圏振興協議会負担金	20			B
		空路利用促進会負担金	5			C
		苫田ダム水源地域振興事業負担金	1,135			B

この施策に要した費用 (人件費込、単位:千円)	H17		
	3,520		

⑦ ⑥以外で、目標達成に必要な新規事業及び連携させる他部署の事業

実施主体	新規に必要な事業・連携が必要な事業	その説明
	共同処理事業の検討	

⑧ 施策の評価

5:非常に高い 4:高い 3:どちらともいえない 2:低い 1:非常に低い

項目	一次評価		二次評価	
	評価	判断理由	評価	判断理由
1 目的達成度	3	合併により、広域行政の一つの目的は達成されたが、その他は目標の達成度が低い。	2	同左
2 事業構成の適当性	3	主体性がなく存在意義のない事業もあり、枠組み等再点検を要する事業もある。	2	同左
3 施策の有効性	2	現実的、緊急的な要望事業をして有効性を高める必要がある。	1	同左
今後の展開・協働の可能性・事業の見直し等の担当への指示		協議会ごとの存在意義や枠組みを再点検の上、脱退・再編・廃止を検討すること。各協議会の剰余金が多いものは、会費・負担金を調整するよう提案する必要がある。		各協議会の活性化(会議開催数、要望件数の増)
担当部長コメント		合併後における旧市町のさらなる一体感の醸成を図るとともに、特定の行政分野については、自治体間の枠を越えた広域的な取組みについて検討していく必要がある。		

⑤ 施策成果指標の検討・設定 (基本目標・基本施策・施策意図から検討する)

意図・推進内容のキーワード	考えられる施策成果指標名	順位
岡山県南広域圏域での交流促進	振興計画の進捗率	1
備前市から岡山市への通勤者	交流人口	2

施策に対する 成果指標名	単 位	評価年度 H17	目標値		ベンチ マーク	指標の説明
			H23	H28		
1 振興計画 (実施計画) 進捗率	目標 実績 達成率 %	#DIV/0!				実施計画どおり実施されることが望ましい
参考1 交流人口	目標 実績 達成率 %	#DIV/0!				備前市から岡山市へ通勤している数
参考2	目標 実績 達成率 %	#DIV/0!				
参考3	目標 実績 達成率 %	#DIV/0!				

市民意識 調査結果	施策名	調査年度				
		H18	H19	H20	H21	H22
	重要だと思っている市民の割合	%				
	満足している市民の割合	%				